

2018年9月25日(第56号)

発行 岡山県レクリエーション協会

## 新しい時代への船出に向けて



2018年度の活動に対する想いを熱く語る赤田修司会長  
するためのトライアル事業の開発)であり、この事業を会員皆様のご協力を頂きながら着実に前進させることだと思います。レリエーション活動は幼児から高齢者までライフステージに応じた心と身体を元気にする力を持っていることは会員の皆様が一番よくご存じだと思います。

だからこそ皆様のご協力が必要なのです。よろしくお願ひします。

そして、この事業には、今までなかなか取り組めなかった県、市町村、各種関係団体との連携が必要となってきます。皆様が地域でまた種目団体の活動を通してこれまでご活躍されてきた実績が、各種団体等との信頼関係を生むための原動力になると思っています。

皆様と一緒に新しい時代を創っていきましょう。

岡山県レクリエーション協会は、今年、設立50周年を迎えます。一つの大きな区切りの年だと思います。先人がこれまでに築いてきた財産をより価値の高いものにし、そして新しい財産を創っていく、その始まりの年にしていきたいと思っています。その手始めは、今年度の新規事業、Smile チャレンジプロジェクト事業（公認指導者の活躍の場の拡大、健康寿命の延伸、

世代間の交流など、これから社会的課題を解決



## 主な事業計画

### 時代に即応した新しい課題に対する組織的に対応できる体制づくり

「50周年記念事業実行委員会（仮称）」を新設するとともに、現行の運営委員会と選考・資格取得委員会及び普及委員会の業務を拡充する。

#### (1) 50周年記念事業実行委員会

記念誌の発行、記念式典の企画・実施などを行う。

#### (2) 運営委員会の業務の拡充

広報新戦略の検討、ホームページや協会情報誌への掲載情報の収集（取材等）・整理・投稿などを行う。

#### (3) 選考・資格取得委員会の業務の拡充

名称を「指導者養成・資格取得委員会」に改めるとともに、スポーツ・レクリエーション指導者養成事業などを行う。

#### (4) 普及委員会の業務の拡充

公認指導者の活動の場の拡大、「高齢者の健康寿命の延伸」、「スポーツ未実施者の掘り起こし」、「世代間の交流」などこれからの社会的課題を解決するための新しい事業を開発・実施する。

### 指導者の養成・活用

新カリキュラムによるレク・インストラクターの養成講座のプログラム策定

### レクリエーションの広報

#### (1) ホームページのリニューアル

- ・レクリエーション活動について利用者のニーズ合わせて、迷うことなく情報ページにたどり着けるようなトップページにするとともに、スマートフォンやタブレットなどの画面サイズなどに合わせて自動的に表示サイズが変更される機能を持たせる。
- ・協会加盟団体の中から積極的に情報提供いただける方を「遊びレポーター」に任命し、岡山県内各地で繰り広げられているレクリエーションイベント等の様子を記事にして協会のホームページに投稿し、レクリエーション活動の面白さや楽しさ、魅力を広く県民にわかりやすく伝えていただく機能を持たせること、ホームページの来訪者（リピーター）の増加が期待できるFacebookも活用することなどにより、より多くの方に岡山県レクリエーション協会の活動への理解と関心を高めていただくことを目指す。

#### (2) Smileチャレンジプロジェクト事業

- ・公認指導者の活躍の場の拡大、「健康寿命の延伸」「スポーツ未実施者の掘り起こし」「世代間の交流」などのこれからの社会的課題を解決するためのトライアル事業を開発。年度内に実施する。トライアル事業計画がまとまった時点で随時実施。

### 受託事業

#### 18年度教員免許状更新講習会

- ・日レクからの受託事業で2018年7月25日（水）～27日（金）にジップアリーナ岡山で実施。

### 県レク協会発足50周年記念事業

50周年記念誌の発行、記念式典の企画・実施、ロゴマークの募集・選定などを実施。

## 18. 19年度新役員及び委員

### ○役 員

会長 赤田修司 副会長 山口徹尚、大天嘉行、山本利夫  
 専務理事 山本 肇 常務理事 松尾敏子、高見博子  
 理事 塩見優子、居原田洋子、佐藤旭一、塩田賢三、白井福美、須増由美、妹尾 尚、小川敏朗、  
     向井重明、葭野浩道、渡辺 亨、柳本堯敏、多田洋子、西山登久雄、森川和光、森脇正己  
 監事 鷹取良枝、出口祥三

### ○委 員

#### 運営委員会

委員長 山本 肇 委員 山口徹尚、大天嘉行、山本利夫、松尾敏子、高見博子、森脇正己

#### 指導者養成・資格取得委員会

委員長 松尾敏子 委員 須増由美、草野洋子、土井脇典子、坂本将徳、森美智子

#### 普及委員会

委員長 高見博子 委員 妹尾 尚、遠部寿美江、近藤孝治、左直 始、中原 崇、本郷美智子、  
     宮崎准二、佐野俊貴

#### 50周年記念事業実行委員会

委員長 大天嘉行 委員 南波紀子、各委員会委員

## レク・インストラクター養成講習会が、「心の元気塾」としてスタート!



県レクのレク・インストラクター養成講座は2018年度から衣替えし「心と体の元気塾」というネーミ

ングでスタートしました。

これまででは、講座のお知らせも実技講座、理論講座を日程や場所毎にその都度PRチラシを作成し、配布していましたが、これを年間通じて全講座のスケジュールを一括してお知らせするようになりました。受講者が実技と理論で合計60時間必要な養成講座を自分の都合に合わせてどの講座を何時受けければよいかが一目で分かるようになりました。併せて、受講の予約は事前に必要ですが、受講料の事前振込方式から当日納入方式に変更し、受講者の便宜を図りました。近く公表する協会の新しいホームページでは、こうした講座のPRチラシをスマートフォンでもパソコンでも閲覧ダウンロードすることはもとよりホームページ上で講座申込みもできるようになりますのでご期待ください。

## 岡山で初めて実施された教員免許状更新講習会を無事終えて

平成30年7月25日(水)から27日(金)の3日間、文科省より委託を受けて日本レクリエーション協会が実施してきている教員免許状更新講習会が岡山県総合グラウンド体育館を会場に今年初めて岡山県で開催されました。

講習会は、「コミュニケーション力を引き出すレクリエーションプログラムの体験学習」(25~26日)と「子どもの体力向上に役立つレクリエーションプログラムの体験学習」(27日)という二つの内容で構成され、講師陣は、山本 肇・居原田洋子・谷口陽子・直原一美・高見博子の5人で担当することになりました。私たちは、この講習会の重みを感じながら、引き受けた以上その責任を果たそうと、勉強会を重ね、共通の理解を深めるべく議論し合い、準備を進めました。当日、参加者は、県内外から幼・保・小・中・高・支援学校の先生方、延べ154名の皆様が参加し、レクリエーションの理論と実技の講習を受けました。全国公募の講習ということもあって大阪・鳥取・島根からも参加されていました。

3日間を通じて、受講された先生方の理解力の高さ・表現力の豊かさに一同感動いたしました。なかでも山本先生の演習プログラムでは、どのグループ



も子どもに合わせたレク活動のアレンジを、見事に力を合わせ、生き生きと、時にはユーモアも交えて発表されていました。私たちは3日間心をこめて先生方の更新講習会に全力でかかわっていきました。結果、双方に得られた何かを感じることができました。終了後のアンケートでも非常に高い評価を得ることが出来、安堵感と同時に新たなことに挑戦したことへの達成感や満足感を感じた三日間でした。

会場準備に早朝より来てくださった坂本・西井・濱田さん。また、3日間全力でサポートしてくださいました森脇事務局長・塩田前事務局長に厚く御礼申し上げます。



皆様、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。  
(高見博子)

### 《問い合わせ&連絡先》

**岡山県レクリエーション協会 事務局**

〒700-0012

岡山県岡山市北区いずみ町2-1-3 岡山県総合グラウンド体育館内

**TEL & FAX : 086-253-7545**

E-mail : oka-rec@po6.oninet.ne.jp <http://www6.oninet.ne.jp/oka-rec/>

**Smile  
forall**